

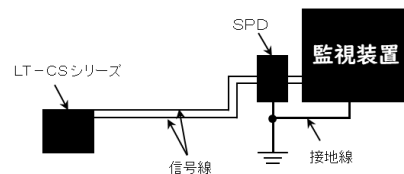
劣化警報接点出力付サージアブソーバ（SPD）

用途

・配電盤、制御盤、N C 旋盤、溶接機等の各種工作機器、一般産業機器等の電源回路をサージから保護

特長

- 劣化時も安心
 - 劣化警報接点出力対応
SPDの故障を制御盤面などで監視することにより交換時期を容易に判別
AC / DC 両方に対応し、広範囲の電圧 / 電流が接点回路に選択可能
- 安心な雷サージ耐力
 - 最大放電電流 $8 \text{ kA} \left(8 / 20 \mu\text{s} \right) \times 2$ で、大きな雷サージにも壊れにくい
 - 雷サージ寿命 $1000 \text{ A} \left(8 / 20 \mu\text{s} \right) 1000$ 回と繰り返し動作に優れ、長寿命
- コンパクトで省スペース化が可能
 - 線間と対地間の誘導雷サージを1台で保護する線間、対地間一体型
 - 100V用から500V用まで同一寸法
- 安全規格対応
 - JIS C5381-11クラスⅡ試験対応
 - EN 61643-11 TUV認証取得（TÜV SÜD JAPAN）
 - 難燃材料（UL V-O）を使用
- 切り離し装置 / 劣化警報接点出力
 - ZnO素子劣化時の切り離し機構内蔵によりSPDの発煙・発火を防止
 - 劣化接点出力端子
 - 仕様 接点出力方式 / 状態 : b接点（正常時 導通、劣化動作時 開放）
使用電圧 / 電流 : $200 \text{ VAC} \ 5 \text{ mA} \sim 0.5 \text{ A}$
 $60 \text{ VDC} \ 5 \text{ mA} \sim 0.5 \text{ A}$
 - 接点出力端子に信号線を配線して遠隔監視を行う場合、信号線から侵入する雷サージからお客様の監視装置（劣化検出装置）を防護するために、信号線の監視装置直近に信号線の電圧に応じたSPD（右表）の設置をお願いします。



監視装置に対するSPD設置方法(接続例)

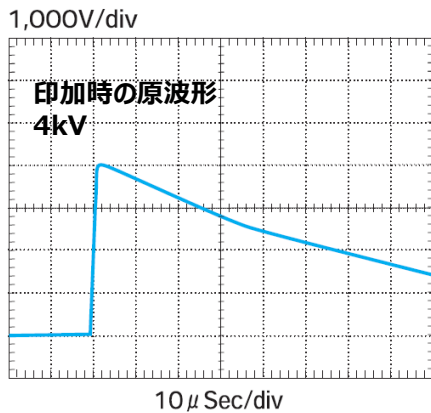
接点回路電圧	適用SPD
AC100V	LT-121
AC200V	LT-122
DC12V	SL-GV12J
DC24V	SL-GV24J
DC48V	SL-GV48J

電気的仕様

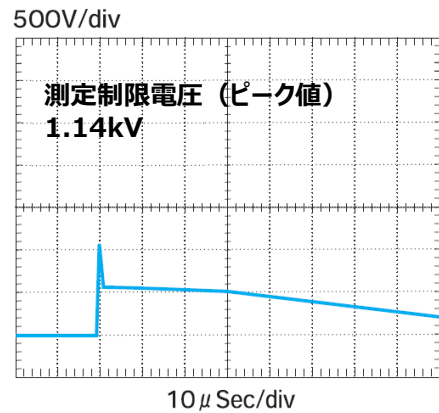
品名	単相	三相	
	LT-CS12G801WS	LT-CS32G801WS	LT-CS35G102WS
定格電圧(AC)	100V/240V		Y結線: 480V Δ結線: 290V
最大連続使用電圧(Uc)	275V		Y結線: 550V Δ結線: 320V
公称放電電流(In)	5000A (8/20μs)		
D.C.動作開始電圧(D.C.1mA)	660V±10% (L-N)	660V±10% (L-L)	1120V±10% (L-L)
A.C.動作開始電圧(A.C.1mA)	460Vrms±15% (L-N)	460Vrms±15% (L-L)	750Vrms±15% (L-L)
D.C.放電開始電圧	800V±15% (L-E)		1000V±15% (L-E)
A.C.放電開始電圧	560V±15% (L-E)		700V±15% (L-E)
電圧防護レベル(Up)	1.4kV (L-E)		2.0kV (L-E)
最大放電電流(Imax)	8000A × 2回 (8/20μs)		
質量	75g	85g	85g
その他仕様	・漏洩電流 : 200μA以下 ・使用温度範囲: -20~70℃ ・保存温度範囲: -40~85℃ ・絶縁電線 : UL101516AWG、UL100720AWG ・推奨取付トルク: M4 1.6~2.0Nm		
海外安全認証	TÜV SÜD Japan Certificate No. : B 16 11 78485 009		

減衰データ

無対策波形

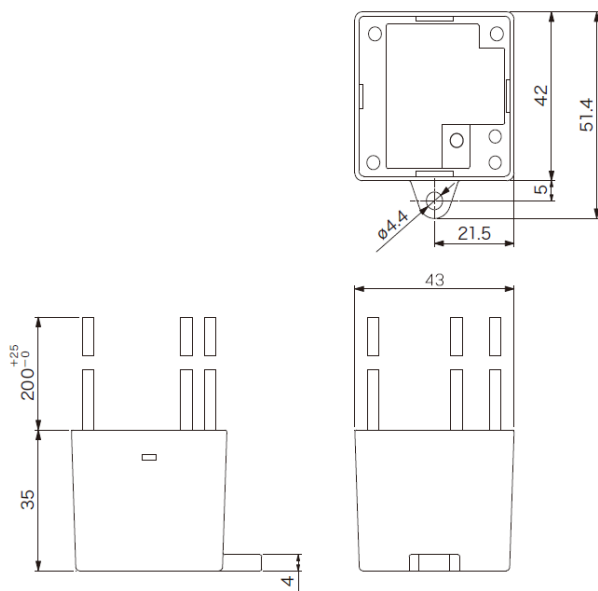


代表特性例 三相240V用 (LT-CS32G801WS)



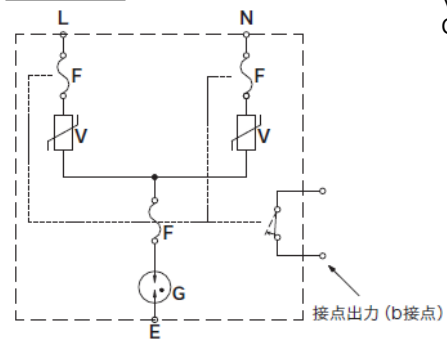
外形寸法

Unit : mm



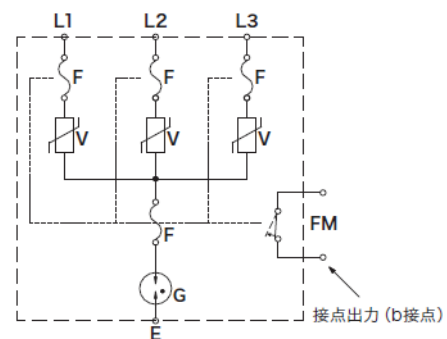
回路図

単相回路図



F : ヒューズ
V : バリスタ
G : ガスアレスタ

三相回路図



注意事項 :

- ※ 改良のため予告なく変更される場合があります。
- ※ 使用上の注意事項がありますので、ご使用の際には納入仕様書にてご確認ください。

<問い合わせ先>



双信電機株式会社
SOSHIN ELECTRIC CO., LTD.

〒105-0023
東京都港区芝浦1-1-1 浜松町ビルディング14F
TEL (03) 5730-8001 FAX (03) 5730-8009

製造元 : 音羽電機工業株式会社